

平成 25 年度
第 3 回 日本都市計画学会九州支部幹事会議事録

1. 日 時：平成 25 年 7 月 19 日（金） 15:00～16:20
2. 場 所：西日本ビル会議室 9 階 903 号室
3. 出席者：佐藤誠治, 外井哲志, 橋本信幸, 坂井 猛, 伊東博史, 内田智昭, 大枝良直, 辰巳 浩, 堤 昌文, 姫野由香, 日暮光一郎 以上 11 名

4. 議 事

1. 前回議事録の確認
2. 理事会報告（6 月 28 日分）
3. 平成 25 年度支部主催シンポジウム
4. 平成 26 年度新規研究分科会の募集
5. 都市計画サロン
6. 支部活動の検討
7. 「支部ニュース」（7 月発行分）
8. 「支部だより」（8 月号）
9. 名義後援について（1 件）
10. 会計報告
11. その他

5. 議事内容

1. 前回議事録の確認（佐藤）

- ・事前メール審議に基づき、前回の会議内容を確認した。

2. 理事会報告（6 月 28 日分）（佐藤）

- ・別添の議事録に基づき平成 25 年度第 3 回理事会の議決事項として、会員の入退会、研究受託、担当理事の役割分担・委員会委員、会員アドバイザー会議委員の交代が承認されたことについて報告があった。
- ・関連して佐藤支部長より、関西支部、中国-四国支部と共同で南海トラフ地震に関する共同事業、防災まちづくりシンポジウム等の企画を 3 支部長で進めようとしており、この連絡体制として尾辻信宣会員を当て、本部が募集する共同研究交流事業に九州支部として応募したい旨の提案があり、了承された。

3. 平成 25 年度支部主催シンポジウム（坂井）

- ・添付資料に基づき説明が行われた。
- ・案 1 をベースに、津波と豪雨等の災害への備えと災害後の復旧をテーマにしてはどうか、短期から長期までからむ。九州地方整備局もいれることができるのではないかと、コンビニの復旧における役割などもいれられるのではないかと、福岡、日田、長崎、大分、宮崎などから話題が集まるのではないかと、等の意見交換が行われ、引き続き検討をすることとした。

4. 平成 26 年度新規研究分科会の募集（内田・日暮）

- ・添付資料に基づき報告が行われ、概ね原案通り了承された。
- ・提案書には、メンバーの氏名、所属、会員番号に、「分野」を加えることとした。

- ・応募件数を多くしたいとの意見があった。

5. 都市計画サロン（橋本）

- ・添付資料に基づき報告が行われ、原案通り了承された。

6. 支部活動の検討（外井・坂井）

- ・別添資料に基づき説明が行われた。

- ・「表彰は民間、事業を対象とする」「建築単体を対象とするのではなく、より規模の大きいブロック計画やプロジェクト、ハードとソフトの両方を対象とするのがよい」「九州都市デザイン賞、九州まちづくり賞などの名称を検討する必要がある」「会員の推薦に基づくものとし、推薦した会員に説明してもらうのがよいのではないか」「WHO'S WHO は、準備でき次第早速とりかかるのが望ましい」等の意見交換を行い、引き続き検討することとした。

7. 「支部ニュース」（7月発行分）（姫野）

- ・添付資料に基づき報告が行われ、原案通り了承された。

8. 「支部だより」（8月号）（佐藤）

- ・添付資料に基づき報告が行われ、原案通り了承された。

9. 名義後援について（1件）（内田智）

- ・添付資料に基づき報告が行われ、原案通り了承された。

10. 会計報告（内田智）

- ・添付資料に基づき平成25年6月現在の会計報告がなされ、原案通り了承された。

11. その他

- ・特になし。